

2020年11月16日

報道関係者各位

滝沢ロボティクス合同会社

株式会社 GINGA との業務提携の締結及び農業搬送ロボット走行実験の一般公開のお知らせ

滝沢ロボティクス合同会社（滝沢市 代表社員 田尻隼人）は、株式会社 GINGA（一戸町 代表取締役 大谷史也 氏）と事業化パートナーとして業務提携を締結したことを発表した。今後は株式会社 GINGA の強みである地域プロデュースと滝沢ロボティクス合同会社の強みであるロボット開発技術を活かして、1次産業におけるロボットの社会実装を加速させる。

また業務提携におけるアウトプットとして、現在開発中の農業搬送ロボットのお披露目と走行実験を八幡平市りんご農園（八幡平市 古屋亮輔 氏）で実施することを発表した。

●業務提携の背景と目的

農業において後継者の担い手不足、高齢化による労力不足が顕著化している。それらの原因で考えられることとして、手が汚れてしまう、儲からない、重労働というイメージが先行している点が挙げられる。実際、日本の農業の生産効率はアメリカやオランダの10分の1、20分の1といわれており、労働時間に対しての収入が最低賃金以下の農家も少なくない。滝沢ロボティクス合同会社はそのような状況を打破し持続可能な農業を実現するために、農業搬送ロボットを開発している。株式会社 GINGA は、地域プロデュースを通じた地域課題の解決を専門としており、岩手県の強みである山や海と言った自然を活用したまちづくりにも注力している。1次産業という地域課題の解決という点において、両社の目標に重なる部分があったため業務提携へと至った。

今後は両社の強みを生かし、製品化したロボットを使用し農業における地域課題を解決すると共に、地方におけるスマート農業のモデルケース構築を目指す。

●滝沢ロボティクス合同会社

2020年5月設立。滝沢市のベンチャー企業。創設メンバーは岩手県立大学の大学生他。自社製品として農業搬送ロボット、教育用ロボットキットを開発するとともに、受託で組み込み開発や映像、広告の制作を行う。

●株式会社 GINGA

2020年3月設立。岩手県二戸郡一戸町に拠点を置き、地域商社として、まちづくり、地域プロデュース、マーケティングに携わる。

●八幡平市りんご農家 古屋亮輔 氏

山梨県出身。八幡平市地域おこし協力隊を経て、八幡平市でリンゴの栽培等を行っている。以前、自動制御機器メーカーにて湿度センサに携わっていたことから、将来的に農業のIoT化を行っていく。

●ロボットお披露目、走行実験の公開日、場所

日程:2020年11月24日(火) 10:00~11:00

場所:八幡平市ロジックラブマン隣

※天候により中止する場合がございます

【お問い合わせ先】

滝沢ロボティクス合同会社

〒020-0693 岩手県滝沢市野沢 62-941 A102 田尻隼人

電話(田尻) 070-2804-7776

メールアドレス h_tajiri@takizawa-robotics.com

URL <https://takizawa-robotics.com>

以上